



豊田 英太郎先生を偲んで
元百舌鳥支援学校 校長 坂上 淳司

「豊田先生」「エーちゃん」「豊さん」
昭和33年5月、大学の卒論心理実験をさせていただくために百舌鳥養護学校の前身、堺市立養護学校にお邪魔したときに対応してくださったのが、研究主任の豊田先生でした。開校2年目の若い学校ででした。
そして昭和35年から40年まで、新任教員として指導していただき、今年、先生が亡くなるまでの丸々60年間、お付き合いいただきました。教員として、大先輩として、人間として、ずーっとずーっと「豊田先生」でした。

昭和48年～60年、堺市教育委員会養護教育担当指導主事として、全市の小中学校を隈なく訪問し、校長先生方と種々懇談させていただきましたが、『「エーちゃん」の子分やな』と鼻唄にさせていただいたものです。

先生は昭和61年退職され、あすなる授産所に就かれていましたが、平成9年、私が百舌鳥養護学校（現百舌鳥支援学校）校長を退職後、年一回の府下養護教育退職校長会に出ますと、その先輩達が異口同音に『「豊さん元気か？」』の声が掛かります。

先生を取り巻いた多くの方々が一緒に「豊田先生」「エーちゃん」「豊さん」の参会者で、広い会場が埋まるほどでした。



編集後記

「生きぬく力」

平成29年1月13日 午後5時51分、あすなる授産所の第2代所長 豊田英太郎先生が永眠されました。堺市の障害児教育、障害者福祉の草分けであり、多くのものを築いてこられ、また、多くの人を育ててこられました。私も豊田先生に育てていただいた一人です。

私は、平成3年4月にあすなる授産所に就職しました。その日から亡くなるまで多くの事を学ばせて頂きました。あすなる授産所の事、障害者の事、福祉・教育の事、又、未来・夢の事などなど。豊田先生は、様々な話をたくさんして下さいました。また、私の話もよく聞いて下さいました。豊田先生と話していると、私自身が考えたり、未来を夢描いたり、本当にとても楽しかったです。で、私は「これも見てみたい、あれもやってみたい」と好奇心、興味がいっぱい湧いて来て、自分の目で見て、体験して、思考して、実践する。豊田先生から学ばせて頂いた、このサイクルを今でも続けているように思います。

上記の「生きぬく力は」豊田先生が書かれ、百舌鳥支援学校内に碑がありますが、私の大好きな言葉です。「生きる力」でなく、「生きぬく力」です。そこには自分からの自発的な意思があるからです。

さて、48年という長い間、住み慣れた百舌鳥の地から、堺市西区草部に移転して4カ月が経ちました。豊田先生は、ご生前「新しい所を見に行く」と言っておられたそうです。草部の作業所の完成を待たずに、旅立たれてしまいましたが、きっと移転しても あすなる授産所の事を見て下さっていることと思います。

「あほか」と言われぬように、この草部の地でしっかりと根っこを大きく張って、あすなる授産所の伝統を引き継ぎ、また新たに歴史を積み上げていけるよう頑張ります。
NPO法人 百舌鳥あすなる会 理事長 渡邊 真由美

堺愛育会への入会のお願い

堺愛育会の活動にご賛同、ご協力していただける方の入会を募っています。会費は1口1000円です。よろしくお願ひ致します。

振り込み先：ゆうちょ銀行 00910-7-310506
堺愛育会 (オレンジ色の振り込み用紙です)



陽の丘

(137号)平成29年7月発行
発行 堺愛育会 鈴木 之人
編集 堺愛育会
〒593-8312
堺市西区草部493番1
あすなる授産所 TEL 072-271-8001
FAX 072-271-8002

「知的障がい者に暖かい太陽の光をあてるようにしなければならぬ。その人達の住むところ・集まる場所は、陽光のサンサンとふりそそぐ、陽のあたる丘でなければならぬ。」
その意味で「陽の丘」と名づけた。

深瀬 孝一

堺愛育会総会の様子

あすなるメンバーのコンサート



さわり織りの布を使ったディスプレイ



まるたせんせいのおたのしみショー



平成二十九年六月二日、移転したばかりの堺市西区草部のあすなる授産所で、第四十六回総会が開催されました。平成二十八年年度の事業報告、会計報告、平成二十九年年度の事業計画、予算案、新役員が承認可決されました。
総会の第二部は、元百舌鳥支援学校の五島丸太先生による「まるたせんせいのおたのしみショー」がありました。替え歌、マジック、シヨウ、ゲーム、似顔絵などなど、とても盛りだくさんな内容で、おもしろくて、楽しくて、あつという間に時間が過ぎてしまいました。また、丸太先生は長年、学校で子供たちと接して来られましたが、そのエピソードの数々もお話して下さいました。
最後は、あすなる授産所のメンバーとスタッフによるミニコンサートで、「ひまわりの約束」「どんときも」の元気な歌声を披露して下さいました。

第四十六回 堺愛育会総会

堺愛育会 会長 鈴木 之人

この度、あすなる授産所の移転という大きな問題に、渡邊所長はじめ、職員の皆様方の熱意と、理事の方々、関係者の方々のご協力に依り、早急に対処されました事に心から敬意を表します。ご苦勞様でした。そして、堺愛育会会員の皆様には、大変、ご支援ご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。
移転して、まだ4カ月でございます。徐々に落ち着き、内容の充実した授産所活動をお願い申し上げます。
今夏も異常気象による猛暑と対して十分な配慮をお願い致します。たいと思っています。
あすなる授産所の今後のますますの発展と地域に根差した活動を、願って挨拶とさせていただきます。



授産所レポート:天王寺動物園

あすなる授産所では第3土曜日は外出しています。6月17日(土)には天王寺動物園に行きました。天気は快晴。最高の遠足日和になりました。

動物園に着いてから昼食を食べ、その後は自由行動でした。グループに分かれてそれぞれお目当ての動物を見たり、おやつを買って食べたり、木陰でゆっくりしたりしました。

様々な動物にみなさん大興奮でした。大きなケガもなく無事に帰って来ることができ、利用者さんもスタッフも笑顔な一日でした。

これからも作業だけでなく、みんなで一緒にたくさん思い出をつくっていかうと思っています。

さて、次回はどこに行くのでしょうか!?

お楽しみに!!



祝 堺市長賞 受賞

あすなる授産所では、さをり織りに取り組んでいます。平成28年度 堺市授産製品コンクールに出展したところ、一次審査、一般投票、専門家の審査を通過し、『アヒルのおくち』が、みごと堺市長賞を受賞しました。

春の健康福祉プラザまつりでの表彰式にも皆で参加し、賞状を受け取り、竹山市長さんと記念撮影をしました。



あすなる授産所の自主製品

あすなる授産所では、自主製品として「さをり織り」や「プラバンキーホルダー作り」をしています。木管を抜いた後、廃棄されるだけだった毛糸を使い、色とりどりのさをりの織り物に生まれ変わらせ、ポーチやカバン等を作ってバザーで販売して利用者さんの工賃にしています。昨年はそのさをり織りの布を使って作った「アヒルのおくち」が堺市長賞を受賞しました。

また、プラバンで作ったキーホルダーも細かいところまで色鉛筆で色を塗り分け、お花や猫などのかわいい製品がたくさんできています。

あすなる授産所に来られた際にはぜひ一度、お手にとってごらん下さい。



あすなる授産所 スタッフ紹介



堺市西区に移転しました。よろしくお願いいたします。

あすなる授産所は平成29年4月1日から、『堺市西区草部493番1』に移転して、生活介護事業を開始しました。現在、さをり織り、木管、ねじなどの作業やウォーキング、創作、音楽、書道などの活動をしています。

ご近所には、堺あすなる会、障友会の作業所やグループホームがあり、朝や夕方に顔を合わせると、「おはよう」「いってきます」「これから散歩に行くねん」など元気な声や笑顔にふれることが出来ます。送迎車の運転手さんや、グループホームの世話人さんとも「お疲れ様」「あついですね」など言葉をかわす事もあります。

さあ、ここでどんな楽しい事があるのかな。素敵な人といっぱい出会えるかな。利用者さん、スタッフ、保護者の方はじめ、あすなる授産所に関わる人みんなの良い思い出を作っていきたいと思います。



★ あすなる授産所の一週間 ★

月	午前	・朝礼・体操・ウォーキング・作業 ・お昼買い出し	午後	・創作活動・掃除・終礼
火	午前	・朝礼・体操・ウォーキング・作業 ・お昼買い出し	午後	・作業・掃除・終礼
水	午前	・朝礼・体操・ロングウォーキング ・作業・お昼買い出し	午後	・作業・音楽の日・掃除・終礼
木	午前	・朝礼・体操・ウォーキング・作業 ・お昼買い出し	午後	・ヘルスチェック・作業・掃除・終礼
金	午前	・朝礼・体操・書道・お昼買い出し	午後	・勉強会・掃除・終礼
土	・第1土曜日(音楽の日、DVD鑑賞など、作業)・第2土曜日(作業、さをり、創作活動) ・第3土曜日(外出) ・第4土曜日 フリー(活動内容は話し合いで決める) ・第5土曜日 フリー(活動内容は話し合いで決める)			

あすなる授産所 一年間の予定

4月	開所式 堺じゅさんフェスタ参加	10月	書道展(きらっと) 旅行(平成29年度は日帰り)
5月	避難訓練(火災)	11月	福祉フェスティバル参加
6月	遠足 堺愛育会総会参加	12月	クリスマス会 大掃除 年末年始休暇
7月	七夕 たんざく制作	1月	新年会(初詣)
8月	夏季休暇 夏祭り	2月	豆まき 避難訓練(地震)
9月	ADLチェック	3月	年度末休暇